

2月18日・19日に徳島県「そのの郷」へ視察研修に行ってきました！

教育旅行受入の先進地である一般社団法人そのの郷（徳島県）への視察研修に行ってきました。この視察は愛媛県の委託事業「愛媛型グリーンツーリズム創生事業」を活用して実施しました。近年需要の高まっている「SDGsをテーマとした修学旅行」に対応できる受入地域作りを目指すこと、南予地域の連携・絆を深めることを目的とした視察です。参加者は南予の修学旅行受入地域の民家やスタッフなど合わせて14名でした。

一般社団法人 そのの郷（「にし阿波」エリアの地域連携DMO）

そのの郷は徳島県西部の美馬市、三好市、東みよし町、つるぎ町の二市二町の広域連携により、農山漁村生活体験「民泊」を中心とした体験型観光に取り組んでいます。民泊受入民家は地域内で約180軒、同時受入は約600人が可能。令和元年度には3,319名を受け入れている教育旅行受入の先進地です。コロナ禍も独自のガイドラインのもと感染対策を徹底し、令和2年度は481名、令和3年度は1,115名と、修学旅行の受入を続け、令和4年度はコロナ前の利用者数に回復、令和5年度は過去最高の約6,000名を受入れ予定です。また、そのの郷はSDGsの実践現場として、地域ESD活動准拠点という学校現場・社会教育の現場で行われる課題解決に関する取り組みを支援する団体に登録されています。それにともない、持続可能な社会づくりの担い手を育むためのSDGs実践プログラムを作り、提供しています。



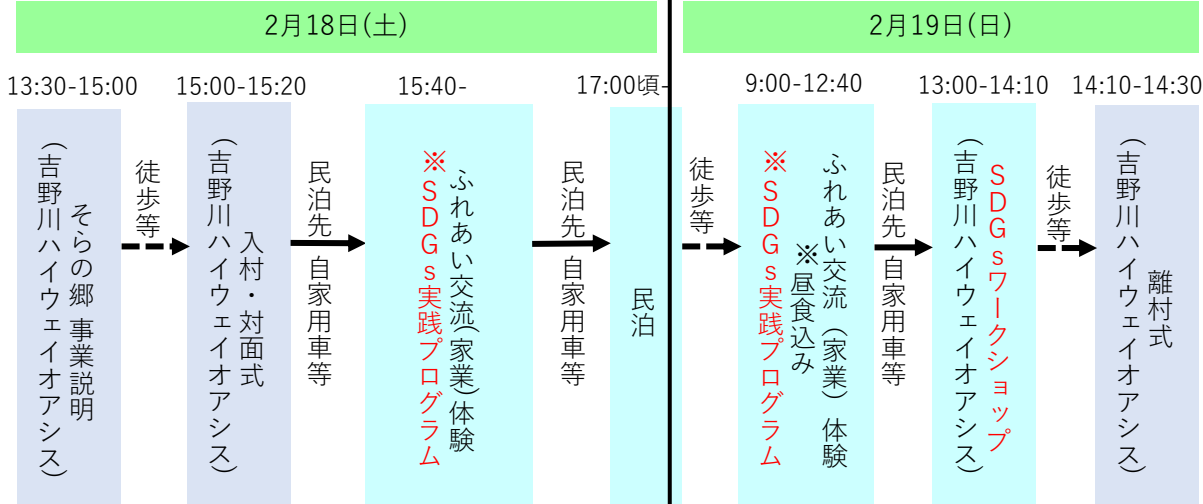
「そのの郷」事業説明



入村・対面式

* 今回の視察では4班に分かれて、つるぎ町と東みよし町で民泊を体験しました。SDGsのワークショップでは受入民家の方を交えた話し合いがメインとなりました。

視察研修スケジュール



家業体験(竹細工)



家業体験(そば作り)



SDGsワークショップ

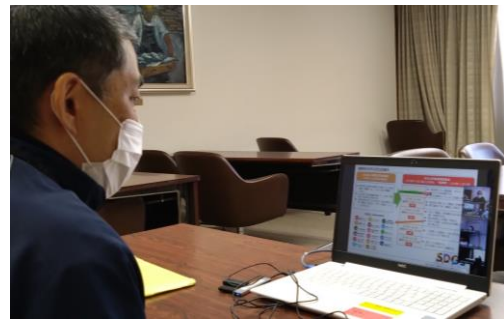


離村式

徳島県「そのの郷」視察研修 フィードバック研修会

3月6日(月)にオンラインにて研修会を行いました。2月18日、19日に実施した視察研修の振り返りと共有の場、また、家業体験の中でのSDGs学習の具体的な進め方を示す場として開催しました。

受入家庭には普段感じている地域の課題について問題意識を持ち、生徒に伝えることができるよう、準備してもらう必要があります。SDGs学習にハードルの高さや不安を感じる受入家庭もあると思いますので、その不安解消のためにも今後も継続的に研修を行っていきます。



SDGs学習プログラム(内容と流れ)～令和5年度6月受入・京都府立洛水高等学校の場合～



ふれあい(家業)交流体験
6月22日 9:00～13:00(180分)

SDGs学習成果発表会
6月22日 13:30～15:30(120分)

- ☑民泊受入民家が普段から感じている地域の「課題」を、3～5つほど準備しておく。
- ☑ふれあい交流体験を通して、その「課題」を生徒と共有する。
- ☑余裕があるようであれば、取り組むべき「課題」を選び、その「対策」についても考える。



SDGs | 持続可能な開発目標



前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ・民泊班ごとに模造紙、ポストイット、マジックを用意する。 ・受入民家もいっしょに議論に加わる。
13:30～13:45 15分	<ul style="list-style-type: none"> ・民泊先で聞いた「課題」を整理する。 ・取り組むべき「課題」を選ぶ。
13:45～14:30 45分	<ul style="list-style-type: none"> ・その「課題」を克服するための「対策」を検討する。 ・最も有効な「対策」を選ぶ。 ・その「対策」はSDGsの何番に関連するか考える。
14:30～14:45 15分	<ul style="list-style-type: none"> ・「対策」に関連し、自分たちにできることを1人ずつ挙げる。
14:45～15:30 45分	<ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに発表する。 (5分×8班=40分+予備5分)

※京都府立洛水高等学校は6月20日～22日の2泊3日(民泊)を南予地域で過ごします。1・2日目は家業体験や選択体験を行い、3日目にSDGs学習を行います。

愛媛大学の学生が八幡浜市を舞台とした日帰り旅行プランを開発しました！

7月に愛媛大学社会共創学部の学生6名が、JR四国連携事業「地域観光チャレンジ2022」の一環で旅行商品の造成のために八幡浜市を訪れました。その下調べから学生が具体的に旅行商品を練っていき、八幡浜市を舞台とした日帰り旅行プランが完成！なんと、今年の春には商品化することになりました！！内容は日帰りで農業と漁業のつながりを学べる旅。合田の漁師さんのもとで養殖魚の餌やりをし、魚捌き体験をした後に、真穴のみかん農家さんのもとで収穫した柑橘を使ったマーマレード作りを行います。さらにそのマーマレードを使ったドレッシングを作り、自分で捌いた鯛の刺身をカルパッチョにいただきます。帰りには鯛を中心としたお弁当をお土産としてお持ち帰りできるという八幡浜市が詰め込まれたプランに仕上がりました。この旅行プランは今年の春から実際に商品の販売が始まります。



あとながき 🦋 🦋 🦋 🦋 🦋 🦋
視察研修で初めて民泊を経験しました。先進地での視察は大変勉強になりました。また、1泊2日の深い交流の時間を過ごす中で、南予地域の受入民家同士の絆が深まったように感じました。(山下)

発行日：2023年3月
 発行者：(一社)八幡浜市ふるさと観光公社
 TEL：0894-22-0855 FAX：0894-22-5653
 八幡浜市観光物産情報：https://yawatahama-kankou.com/
 ふるさと南予感動体験：https://furusato-nanyo.com/